

# FLAVIA® CREATION 600

## ユーザーガイド



お買い上げいただきましたFLAVIA® CREATION 600システムで

数々のおいしいひとときをお楽しみください

70-41-3576





# 目次

安全および設置に関するガイドライン	4
設置のためのFLAVIA® CREATION 600技術データ	9
FLAVIA® C600システムの導入	10
FLAVIA® C600ブルーワーカーの構成	12
ブルーワーカーの準備と設定	14
使用に適したカップの選択	18
コーヒー、お茶、またはココアを入れる場合	20
カプチーノ、ラテ、またはモカを入れる場合	22
毎日のお手入れについて	24
清掃について	28
長期的なお手入れについて	30
故障かなと思ったら	33

# 安全および設置に関する ガイドライン

## 安全上のご注意

この説明書には、安全に関する重要な注意事項が記載されています。必ずこの説明書をお読みいただき、安全な場所に保管してください。

## 使用上の注意

ブルーワーを使用する人や周囲の人に危害が及んだり、けがをしたり、周囲の物に損害が生じないように、必ず以下の安全に関する注意事項をお読みいただき、保管してください。このユーザーガイドは、点検に訪れたお客様の契約飲料販売業者も利用できるように保管しておいてください。ここに記載されている注意事項を守らないと火傷、感電、およびその他のけがをする恐れがあります。

- ・ お子様の手の届かない、重量物に耐えられる、頑丈で平らな表面に設置してください。
- ・ 装置の安全な使用方法について指導もしくは指示を受け、使用に伴う危険を理解していただければ、本ブルーワーは、8歳以上の年齢のお子様および身体能力、感覚能力、知的能力が低下した方、または、十分な経験や知識をお持ちでない方でも、使用していただけます。お子様が装置で遊ばないようにご注意ください。お子様が、監督なしに本装置の清掃およびお客様による保守点検作業を行わないようご注意ください。
- ・ ブルーワーは屋内以外で使用しないでください。絶対に、湿気の多い場所や水気のある場所、温度が高い場所でブルーワーを使用しないでください。
- ・ FLAVIA® フレッシュパック以外のものをブルーワーに投入しないでください。
- ・ 絶対に仕様を変更したり、ブルーワーを改造したりしないでください。火災やけがにつながる恐れがあります。サポートが必要な場合は、お客様が契約されている飲料販売業者にお問い合わせください。
- ・ 電源および給水源から切り離せるよう、必ずブルーワーの背面に簡単に手が届くようにしてください。
- ・ いかなる状況においてもブルーワーの点検または修理を行わないでください。経験のない人が点検または修理を行うと、けがや故障の原因となる恐れがあります。必ずお客様が契約されている飲料販売業者にご連絡ください。
- ・ 水に浸けないでください。



- ・ 指示にしたがって適切な用具を用いて指定された箇所のみを清掃してください。ブルーワーのお手入れに研磨剤を使用しないでください。FLAVIA® CREATION 600は、前の飲み物から次の飲み物への味の移りやアレルギーの移行がないように設計されていますが、万一漏出が発生した場合は、必ず本ガイドの指示にしたがって速やかに清掃を行ってください。
- ・ ブルーワーには、ユーザーの皆様に高品質なコンシューマ エクスペリエンスを提供する目的でフレッシュパックの読み取りをするバーコードリーダーが内蔵されています。目を傷つける恐れがあるため、バーコードリーダーの赤外光を直視しないでください。
- ・ 水道直結を使用する場合は、高圧水流を使用する場所に設置しないでください。
- ・ 運搬や保管の際には直立状態を保つようにしてください。+0°C以下の温度にさらされる可能性がある場所で装置を運搬・保管する場合、ブルーワー（および、使用しFLAVIA® REFILLモジュールを排水しますが行うようにする必要があります。装置が+0°C以下の温度にさらされた場合、2時間以上室温でブルーワーを放置してから電源を入れるようにしてください。水がブルーワー内部で凍結したり、凍結水が装置内を流れたりした場合、ブルーワーに損傷が生じ、漏液による感電を招く恐れがあります。
- ・ ブルーワーの機能を最適化させるには、ブルーワーの設置場所の周囲温度を+5°Cから+30°Cの範囲に保つことを推奨します。
- ・ ブルーワーには、製造工場からの出荷時に吐き出し試験を実施しています。吐き出し試験を何度も行うと絶縁材に損傷が生じる可能性があります。
- ・ A加重音圧レベルは70dB以下です。

# 安全および設置に関する ガイドライン (続き)

## 電源および電源コード

- ・コードやプラグに損傷が生じるような行為（コードやプラグを改造する、曲げる、引っ張る、ねじる、熱い物や重い物を上に載せるなど）は絶対に行わないでください。コードまたはプラグが損傷した状態でブルーワーを使用すると、ショートや火災が発生する恐れがあります。修理が必要な場合は、お客様が契約されている飲料販売業者にご連絡ください。
- ・損傷のある電源コード、電源プラグ、または電源ソケットを使用しないでください。感電やけが、または故障を招く恐れがあります。
- ・ブルーワーの電源を切り、電源プラグをコンセントから抜いた後は、定期的に清潔な布でプラグを掃除し、埃を拭き取ってください。プラグに埃が溜まると結露を誘発し、それがもとでケーブルに損傷が生じ、火災を招く恐れがあります。
- ・ブルーワーは、必ず単独でコンセントの差し込み口に接続してアースも接続してください。延長コード等は使用しないでください。正しく接続されていないと感電を招く恐れがあります。
- ・プラグが電源ソケットに正しく差し込まれていることを確認してください。プラグが安全に接続されていないと、感電や発熱の原因となり、火災を招く恐れがあります。
- ・電源ソケットを、他の装置と共有しないでください。本装置には、15アンペア、100ボルトの専用電源回路が必要となります。電源を他の装置と共有した場合、発熱し、火災を招く恐れがあります。
- ・絶対に濡れた手でブルーワーの電源プラグをコンセントに抜き差しするのはやめてください。感電を招く恐れがあります。

## 配管システム

製品寿命を最大限延ばし、ドリンクの味を最良の状態に保つためには、ブルーワーを飲料水の給水源に接続する際に浄水フィルターが必要となります。最良の結果を得るためには、イオン交換活性炭浄水フィルター等、炭酸カルシウムによる湯あかや味および臭いの問題を軽減するフィルターを使用してください。ブルーワーの湯あか除去は行わないでください。また、必ず以下の要件を満たす必要があります。

- ・ 3/4インチBSPオス型アウトレット付きストップコック。
- ・ 水圧は最大0.68Mpa (100psi/6.8バール) から最小0.1Mpa (15psi/1バール) の範囲であること。
- ・ 250ml/分以上の流量。

- ・ ナトリウムを含まない冷たい飲料水。ナトリウム軟水を使用する施設では、ナトリウムを含まない水が特に重要になります。
- ・ 地域の配管規制にしたがって設置すること。
- ・ ドリンクの風味に影響を与えるため、ブルーワーへの給水には接合材を使用しないこと。ポリテトラフルオロエチレン (PTFE) 製テープを使用すること。
- ・ 電源ソケットの上に給水源を配置しないこと。

### 法規制の順守

本ブルーワーは、お客様がお住まいの地域に適用される法規制適合要件に準拠して設計、製造されています。

# 安全および設置に関する ガイドライン (続き)

## 警告表示

本装置には以下の記号が表示されています。



### 注意

この記号は、装置に付属されている取扱説明書を参照する必要があることを示しています。

### 警告

取扱説明書の指示にしたがわない場合は、危険が想定される内容を示しています。



### 高電圧

この記号は、感電の危険があることを示しています。お客様が契約されている飲料販売業者の認定有資格保守技術者以外は、この表示がある密閉部分を開閉しないでください。

### 警告

感電によるけがのリスクを避けるため、この密閉部分を開けしないでください。



### 一般ごみと一緒に廃棄しないでください

この表示は、本装置を他の廃棄物と一緒に廃棄することが禁止されていることを示しています。廃棄物の非管理処分による、環境や人の健康に悪影響が及ぶことを防止するため、地域の規制にしたがって本装置を再利用する必要があります。本装置の返却をお望みの場合は、お客様が契約されている飲料販売業者にお問い合わせいただき、本装置の撤去に関してご依頼ください。

本装置の適切な処理に関し、さらに詳細な指示が必要な場合は、お客様が契約されている飲料販売業者からLavazza Japan合同会社の担当者にお問い合わせいただく必要があります。



# 設置のための FLAVIA® CREATION 600 技術データ

高さ	435 mm
幅	308 mm
奥行き	511 mm
壁からの設置距離	ブルーワーカーの背後には、配管、配線接続、および周辺機器接続へのアクセス用に75mmの間隔を空ける必要があります。
本体重量	14.5 kg
水タンクを満量にした場合の重量	15.5 kg
定格電圧	100V
定格周波数	50 / 60 Hz
入力電力	1150W
周囲温度範囲	+5°C~+30°C
最大推奨高度	610 m

ブルーワーカーは必ず上記の重量を安全に支えることができる安定した水平面に設置してください。

## 設置用電源

ブルーワーカーの設置を効率的に行うためには、専用の電源を確保しておくことが重要です。

適切な定格保護（RCDおよびMCBを介した）電源が必要になります。

ブルーワーカーの運転に必要な電源電圧、周波数、および電力定格の詳細については、ブルーワーカー背面の定格ラベルを参照してください。各ソケットまたはコンセントごとに1台のブルーワーカーのみを、必ずアースに接続して使用してください。ブルーワーカーには、長さ1.75m以上の電源コードが備わっているか、付属されています。

このコード以外のケーブルを使用しないでください。古いコードを再利用しないでください。

# FLAVIA® C600 システムの導入

1台のブルーワーがお客様の職場全体の満足につながります。当社は、お客様が職場の管理者として、日々面倒な問題に対処しなければならないという事実を認識しています。当社の目標はそうした状況を変えることです。新しいFLAVIA® C600をご紹介します。FLAVIA® C600は、お客様のご負担を軽減し、さらにはお客様の従業員のカフェタイムをさらにバラエティ豊かなものすることを目的としたネットワーク飲料システムです。

- ・ ミルクの有無にかかわらずホットドリンクなどの様々な組み合わせを一つのシステムで選択可能。
- ・ ニーズの変化に合わせて機能を追加できる自由度の高さ。



**FLAVIA®  
REFILL**  
モジュール

**FLAVIA®  
CREATION 600**  
ブルーワー



ついに、1台でみなさまの要求にお応えするブルーワーが誕生しました。

- ・ FLAVIA<sup>®</sup> REFILLと組み合わせて、配管またはピッチャーによる補給が可能。
- ・ 双方向コンテンツ機能を搭載した7インチの高解像度タッチスクリーン。
- ・ 牛乳および乳成分を含まない代替飲料のカップ内泡立て機能（特許取得済）。
- ・ 前の飲み物から次の飲み物への味の移りやアレルギーの移行がないような設計を実現。

FLAVIA<sup>®</sup> REFILLと組み合わせることで、簡単に水タンクの容量を増やすことができます。

# FLAVIA® C600 ブルーワーカーの構成

7インチ高解像度  
タッチスクリーン

フレッシュパックドア

フレッシュパック  
回収容器および  
フレッシュパックホッパー\*

カップ高さセンサー

自動カップスタンド

ドリフトレイ



\* 機能は、各ブルーワーカーの構成に応じて異なります。

本ブルーワーカーは、白色のノズルのフレッシュパックと  
組み合わせて使用できるよう設計されています。

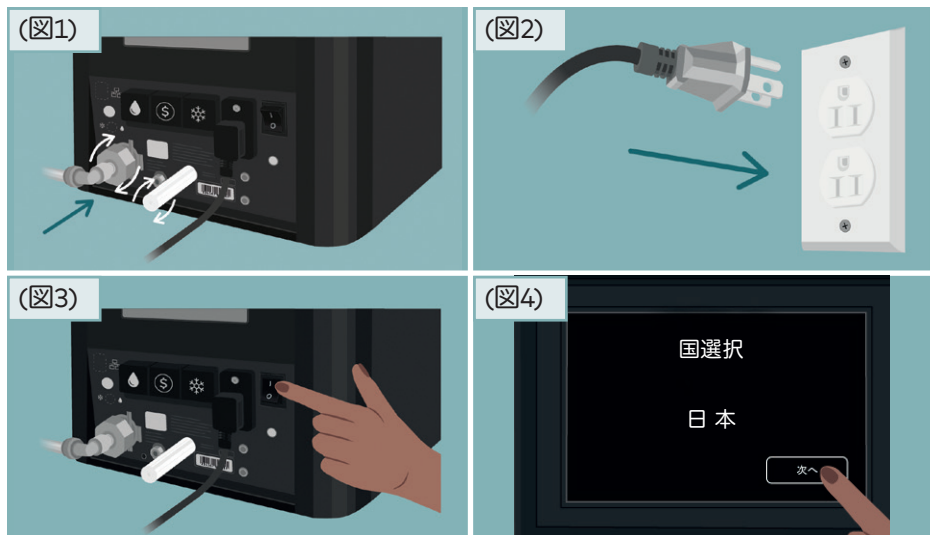
本ブルーワーカーには、必ずパックの裏表面面にバー  
コードのある FLAVIA®フレッシュパックを使用してく  
ださい。





# ブルーワーカーの準備と設定

ブルーワーカーの準備と設定を行う前に各製品に付属のユーザーガイドをご参照ください。



- 1 給水源をオフにし、図に示すようにインライン浄水フィルターを接続してから、ブルーワーカーを送水管に接続します (図1)。ブルーワーカーを付属の電源コードを用いて電源コンセントに接続し、緩衝棒をねじ込み式スタッドにねじ込みます (図1)。
- 2 パック回収容器の中のフィルターに同梱されている説明書に従って、粒子フィルターを取り付けます。
- 3 ブルーワーカーを付属の電源コードを用いて電源コンセントに接続します (図2)。
- 4 背面のオン/オフスイッチを操作して電源を入れます (図3)。
- 5 画面に表示される指示にしたがって、ブルーワーカーに注水し、ブルーワーカーの設定を行います。
- 6 画面表示にしたがって設定を終了したら、ブルーワーカーが接続されていることを確認してください。「Network Settings (ネットワーク設定)」のOperator (オペレーター) メニューで確認できます。



## ブルーワーカーの内部洗浄

ブルーワーカーを初めて設置した際、または温水タンクの排水を行った場合および機械に再度注水する必要がある場合は、装置内部を洗浄する必要があります。設置時にブルーワーカーの電源を入れた後、画面に表示される指示を参照して、内部洗浄を行ってください。内部洗浄は、どの時点でもOperator（オペレータ）メニューから実行可能です。装置の電源を切ってから5日以上経過している場合は、ブルーワーカーの内部洗浄を実施してください。

ブルーワーカー内部洗浄の基本的な手順は以下のとおりです。

- 1 ドリフトレイを取り外します。
- 2 水を受けられる程度にフレッシュパック回収容器を一部ずらして引き出します。  
図に示すように一定量の水が分注されます。
- 3 画面に表示される指示にしたがって、内部洗浄を完了します。
- 4 内部洗浄後、フレッシュパック回収容器から水を抜き、回収容器を掃除して、ブルーワーカーの元の位置にしっかり取り付けます。
- 5 ドリフトレイを元通りに取り付けます。
- 6 初回動作にてブルーワーカーが水を温め、温かい飲み物を入れることができるようになるまで2分かかります。



内部洗浄後（上記操作終了後）から初めの5回までのドリンクは、ブルーワーカーが自動で容量を調整する関係上、ドリンクの容量が過不足することがあります。

# ブルーワーカーの準備と設定 (続き)

## 回収容器ホッパー

ブルーワーカーには、「FLAVIA® C600 ブルーワーカーの構成」の項にしたがって、使用済みのフレッシュパックを、ブルーワーカーの設置面またはキャビネットの下に設置した大型のゴミ容器に向けて排出する外付けのフレッシュパックホッパーを取り付けることができます。これには、専門業者に依頼して、キャビネットの上面または設置面に加工穴を設ける必要があります。詳細については、お客様の契約飲料販売業者にお問い合わせください。

## 配管オプション

FLAVIA® C600 を使用するためには、本管を給水源に接続する必要があります。ただし、FLAVIA® REFILL モジュールは、ブルーワーカーに取り付けることができ、使用可能な送水管がない場合にピッチャー補給機能を果たします。詳細については、お客様の契約飲料販売業者にお問い合わせください。

## 設定およびオペレータメニュー

設定および Operator (オペレータ) メニューにアクセスするには、メインメニューの非表示ボタンを使用します。画面左上隅を指で軽くタッチし、「Settings (設定)」画面が表示されるまで数秒間押し続けてください。この画面は、ソフトウェアバージョンや総抽出回数等の有益な情報が表示できます。







Operator (オペレータ) メニューにアクセスするには、初期設定パスワード3333を入力してください。ここでは、ブルーワーカーの設定を変更できます。FLAVIA®IQが有効になっている場合、全ての設定およびソフトウェアアップデートをリモートで実行できるため、装置が設置されている場所に行く手間が省けます。



## 省エネモード

FLAVIA®C600は極めてエネルギー効率の高い設計となっています。さらに省エネ効果を高めるために、ブルーワーカーは、240分間（または4時間）操作が行われなかった場合スタンバイモードに移行するように設定できます。省エネモードの設定は以下の通りです：

- 1 Operator (オペレータ) メニューに入ります (上記参照)。
- 2 「Energy saving (省エネ)」画面に移動します。
- 3 ドロップダウンメニューにより、ブルーワーカーがスタンバイに移行するまでの時間を分単位で設定します。
- 4 メニューを終了すると設定が保存されます。

ブルーワーカーがスタンバイモードに入ると、ヒーターがオフに切り替わり、画面表示のコントラストが低くなります。画面をタッチすると、ブルーワーカーが復帰します。この時ブルーワーカーで温かいドリンクを入れられるようになるまで約2分かかります。

## 操作言語

設置作業の一環として、ブルーワーカーの初期設定言語を設定します。また、ブルーワーカーのホーム画面右上隅から、ユーザーが使用毎に言語を一時的に変更することができます。

# 使用に適したカップの選び方

FLAVIA® C600ブルーワーに組み込まれた新機能、自動カップスタンドにより、様々なサイズのカップを使用できます。本ブルーワーは、ほとんどの375mlカップおよび携帯用マグ（一部）に対応しています。

ユーザーが携帯用マグやさらに大きい容器を使用したい時は、ドリフトレイなしでもブルーワーを使用できます。カップセンサーの改良により、透明ガラス製のカップやマグも使用可能です。

ご使用前に、お使いのガラス製カップまたはマグに対応しているかどうかをブルーワーのセンサーでご確認ください。

## カップサイズ

本ブルーワーは、一般に入手可能なカップサイズに幅広く対応しています。推奨カップ寸法範囲については、以下をご参照ください。

<b>最上部*</b>	= 62 mm ~ 89 mm
<b>底部*</b>	= 44 mm ~ 64 mm
<b>高さ*</b>	ドリフトレイあり = 62 mm ~ 115 mm ドリフトレイなし = 165 mm 以下



\*上記範囲外のサイズのマグおよびカップであっても、上図と同様の形状・比率のものであれば、使用できる場合があります（使用可能なカップについては、お客様の契約飲料販売業者にお問い合わせください）。

注記：ドリンクを入れる際には、ご使用されているカップが、選択された飲み物のサイズに適したものであることを確認してください。

推奨カップ重量は、約 330g以下です。

推奨基準を満たさないカップを使用すると、中味が溢れたり、飛び散って周囲が汚れたりする恐れがあります。丸底のカップをブルーワーに使用しないでください。





## その他の注意事項

ブルーワーに使用するカップを選択する際には、上記の他に以下の点に留意する必要があります。

- ・ 六角形のカップまたは切り子カップを使用した場合、カップ検出システムが作動しない可能性があります。
- ・ 必要な洗浄作業を最小限にするために、ドリンクを入れている間ブルーワーがカップスタンドの高さを自動調整することにご留意ください。一旦ドリフトレイに置いたら、その後はカップに触らないでください。
- ・ 使い捨てカップなど、軽量のカップにドリンクを入れる場合、FLAVIA®ホットカップまたはコールドカップをご使用いただくか、カップの底辺と外周の直径との差が16mm以下で、ドリンクを入れる際に安定性が確保されることを確認してください。

お買い上げのブルーワーに使用するのに適したカップおよびマグについて、さらに助言をお求めの場合は、お客様の契約飲料販売業者にお問い合わせください。



## 自動カップスタンド

自動抽出プロセスが開始されると、カップスタンドがスタンドの上に置かれたカップの高さに基づいてスタンドの高さを調整します。**飲み物を入れている間安全を確保するため、カップスタンドが動いている時は、絶対にカップおよびカップスタンドに手を近づけないでください。**カップスタンドの動作を妨げる恐れがありますので、カップの位置を調整しようとししないでください。

**機械部分に損傷が生じるのを避けるため、カップスタンドが動いている間はブルーワーの電源を切らないでください。**

# コーヒー、お茶、またはココアを入れる場合

独創的な設計と新たなバーコードスキャン技術により、FLAVIA®C600では、ドリンクを入れる方法が複数用意されています。

ユーザーは、ホーム画面のドリンク選択画面から好きなドリンクを選択するか、または最高の味を体験していただくための組み合わせを推奨する、

「TOUCH TO INSERT PACK (タッチしてパックをセットする)」クイックオプションを使用できます。

## クイック抽出プロセス

好きなドリンクが決まっている場合は、ホーム画面の「TOUCH TO INSERT PACK (タッチしてパックをセットする)」オプションを使用して、抽出プロセスを速めることができます。提供可能な飲み物 (例、ココアなど) が複数ある場合は、ブルーワーにより、該当するドリンクと、選択されたドリンクにおすすめするベストな組み合わせ、または、最高の味を体験していただくためにおすすめする組み合わせが表示されます。

## ドリンク選択画面からドリンクを選択する

この方法では、ユーザーが、好きな飲み物を選択する前に、利用可能なドリンクオプションを閲覧することができます。



- 1 カップスタンドにカップを置いて、金属板の中央に位置決めします。
- 2 メニューから、選択画面に表示されたドリンクを選択するか、「タッチしてパックを挿入」オプションを選択します。

- 3 ブルーワーカーのフレッシュパックドアが開いたら、画面指示により、適切なフレッシュパックを選択するよう促されます。フレッシュパックがセットされたら、画面の指示にしたがってください。不適切なフレッシュパックがセットされると、ブルーワーカーから、操作を継続するかどうかを問うメッセージが表示されます。セットされたフレッシュパックについて提供可能なオプションを参照するか、ホーム画面に戻ってください。



飲み物のサイズと濃度を選択します。カップサイズと濃度のオプションは、セットされたフレッシュパックに応じて変わります。縁取り線は、最高の味を体験していただくための推奨設定を示しています。溢れを防ぐため、使用するカップのサイズに必ずご注意ください。



ここで初めて、ブルーワーカーが選択されたドリンクを準備します。「X」ボタンを押して、抽出プロセスを取り消すことができます。抽出が完了したら、ブルーワーカーの画面に完了をユーザーに通知する内容が表示されます。ドリンクが熱くなっている可能性がありますので、取り扱い時にはご注意ください。

# カプチーノ、ラテ、またはモカを入れる場合

FLAVIA<sup>®</sup> C600 をお使いいただくことで、お客様の同僚や来客に提供できるドリンクのバラエティがさらに広がります。新しい FLAVIA<sup>®</sup> C600 システムでは、Real Milk Froth フレッシュパックを使用してカプチーノ、ラテ、モカが入られるだけでなく、乳成分を含むミルクオプションおよび乳成分を含まないミルクオプションを使用しておいしいドリンクを入れることもできます。設置後にフレッシュパックまたはリキッドミルクの 2 つのオプションのうちいずれかが利用できない場合は、その旨お客様の契約飲料販売業者にご連絡ください。

## カプチーノ、ラテ、またはモカ用のクイック抽出プロセス

ヒント：前述のプロセスをお試しいたごき、Real Milk Froth フレッシュパックまたは Hot Cocoa をセットしてください。ブルーワーが提供可能なドリンクを示します。

クイック抽出プロセスでは、リキッドミルクオプションを利用できませんので、ご注意ください。この機能を使用するには、ユーザーはまずドリンク選択画面からドリンクを選択する必要があります。

## ドリンク選択画面から飲み物を選択する

以下の手順の一部は、前述の項に詳しい説明が記載されています。

- 1 メニューから左右にスワイプし、お好みのカプチーノ、ラテ、モカ、またはチョコレートラテを選択します。
- 2 リキッドミルクおよび Real Milk Froth フレッシュパックが利用可能な場合は、画面に表示される案内にしたがってお好みの抽出方法を選択し、さらに選択した方法でドリンクを入れる手順を実行してください。リキッドミルクオプションが選択された場合、カップ内でミルクの泡立りが開始されます。





- 3 (Froth フレッシュパックまたはリキッドミルクの) 泡立ちが完了したら、ブルーワーカーのドアが開き画面に2番目のパックをセットするよう促す「Pack 2 of 2 (2 パック中 2 個目)」が表示されます。



- 4 画面の指示にしたがい、ドアを閉めてください。  
2 番目のフレッシュパックがカップに抽出されます。

ドリンクが熱くなっている可能性がありますので、カップの取り扱い時にはご注意ください。



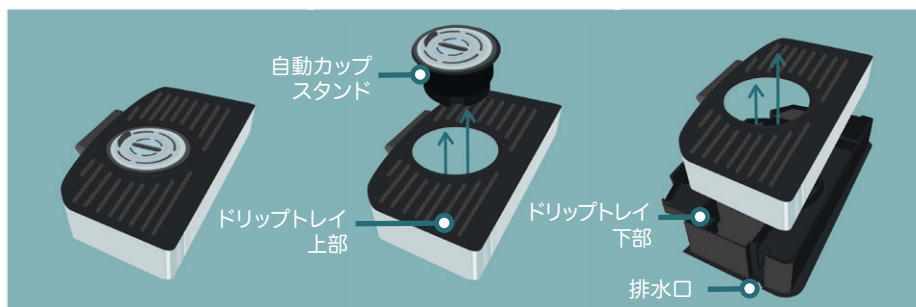
# 毎日のお手入れについて

## ドリフトレイの排液と清掃

ドリフトレイは、3点の部品で構成されています。この3点セットには、こぼれたり溢れたりした液体を回収するための下受け部が含まれます。

ドリフトレイが満杯になったら、こぼれた液体は、自動カップスタンド、ドリフトレイ、および排水口に流出します。

液体が溢れないよう、ドリフトレイを定期的を確認してください。



- 1 ドリフトレイを持ち上げて取り外し、中の液体を捨てます。  
**注意—中味が熱くなっている可能性があります。**
- 2 自動カップスタンドを持ち上げて取り外します。
- 3 ドリフトレイとカップスタンドの全ての部品を分解します (26 ページの「カップスタンドの再組み立て」の項目の図1を参照し、逆の手順で行ってください)。
- 4 温かい石鹸水で全ての部品を手洗いします。
- 5 ドリフトレイの下や周辺部をふきます。
- 6 ドリフトレイの上半分と下半分を再度組み立てます。
- 7 カップスタンドを再度組み立て (26ページの図)、最下位置にセットされていることを確認し (25ページの図)、カップスタンドをドリフトレイの中にはめ込みます。





- 8 ドリップトレイをブルーワーカーの基部にはめ込み、ブルーワーカー側に軽く押します。マグネットにより、ドリップトレイが所定の位置に固定されます。カップスタンドは、自動的に上下に動きます。これでブルーワーカーが再度ドリンクを提供できる状態になります。

### カップスタンドの再組み立て

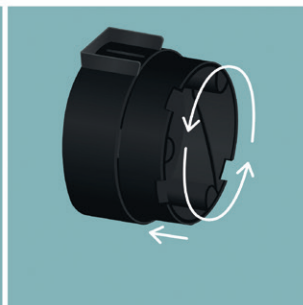
落下時に永久的な損傷を受けるのを防ぐため、カップスタンドは、ばらばらに分解できるように設計されており、以下の手順で元通りに組み立て直すことができます。



3カ所のそれぞれ対応する歯の位置を合わせます。



一度に1カ所ずつ噛み合わせ、3つ目の歯が噛み合うように内側の輪を押し込みます。



押し込むと、輪が自由に回転します。

# 毎日のお手入れについて (続き)

## 清掃後カップスタンドを最下位置にセットし直す



ドリフトレイの分解後、カップスタンドが伸びたままになることがあります。部品が損傷する恐れがあるため、カップスタンドを無理に最下位置に戻して平らにしようとししないでください。カップスタンドを最下位置にセットし直すには、以下の手順にしたがってください。


- 1 カップスタンドの外側部分をつかみ、裏返しにします。
- 2 内側部分がひとりでにスライドして中に収まります。
- 3 最下位置にセットされた状態を維持するには、カップスタンドを再度ひっくり返して表を上にします。

## フレッシュパック回収容器を空にする

ホッパーではなくブルーワーに内蔵されているフレッシュパック回収容器を使用する場合、満杯になった時点で容器を空にし、清掃する必要があります。最大許容パック数が消費されたら、画面の指示または以下にしたがって、容器を空にします。この作業は動画で表示されます。容器を取り外すと容器カウンターがリセットされるため、パックが残った状態で容器を元の場所に戻さないでください。容器は、必ず空にしてから元の位置に取り付けてください。

- 1 ドリフトレイを取り外します。
- 2 容器を手前に引き、適当な入れ物に中身をあけて、容器を空にします。
- 3 容器と容器の前面を温かい石鹸水で洗います。
- 4 容器をブルーワーの元の位置に戻します。
- 5 ドリフトレイを元の位置に戻します。





---

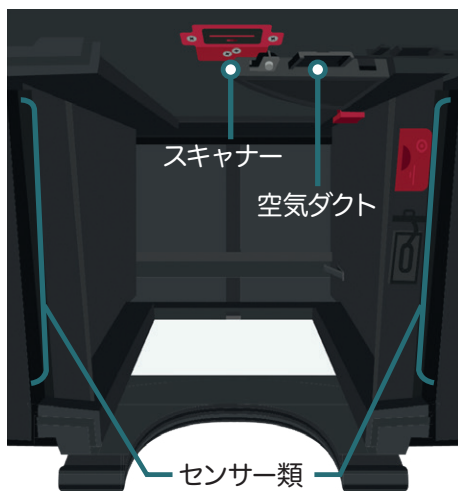
当社のリサイクルプログラムに関心をお持ちの場合は、お客様が契約されている飲料販売業者にご連絡ください。

---

### バーコードスキャナーの清掃

万が一バーコードスキャナーが汚れ、フレッシュパックの読み取りができなくなった場合は、バーコードスキャナーを掃除する必要があります。バーコードが読み取れるかどうかをテストするには、「TOUCH TO INSERT PACK（タッチしてパックをセットする）」を押します。フレッシュパック（Hot CocoaまたはReal Milk Frothなど）をセットします。次の画面に提供可能なドリンクの候補が一覧表示されない場合は、スキャナーによるパックの読み取りができていません。

- 1 ドリフトレイ、フレッシュパック回収容器、およびフレッシュパックドアを取り外してバーコードスキャナーにアクセスします（28ページの「フレッシュパックドアおよび空気ダクトの取り外しと清掃」をご参照ください）。バーコードスキャナーは、ブルーワ内の後方上部にあります。
- 2 清潔な綿ぼこりの出ない布またはレンズ掃除専用布を湿らせたものでバーコードスキャナーの汚れを取ります。ポイントは、筋状の拭き取り跡が残らないよう、汚れを拭き取った後、レンズの水分を拭き取ることです。



### カップ検出センサーの清掃

ユーザーエクスペリエンスを保証し、カップが確実に認識されるようにするためには、必ずカップセンサーの清掃を行い、カップセンサーが乾いた状態を保ち、筋状の拭き取り跡等がないようにしてください。

- 1 フレッシュパックドアを取り外します。
- 2 カップセンサーの汚れを落とします。
- 3 汚れを落とした後、無塩素系の抗菌性拭き取り布または無塩素系抗菌溶液で表面を消毒します。香料入りの製品は飲み物の味に影響するため、使用しないでください。
- 4 ドリンク提供スペースのケース内部および天井部分を清掃します。

# 清掃について

## 清掃について

毎週のお手入れについて

清潔な湿った布で外表面および内部の露出部を拭いてください。強力な洗剤は、ブルーワーカーの表面加工に損傷を与えたり、加工品質を低下させたりする恐れがあるため、使用しないでください。

液体の飛び散りやふきこぼれが発生した場合は、製品の味の移り（相互汚染）またはアレルギーの移行を防止するため、ここに記載されている清掃方法を直ちに実施してください。

## フレッシュパックドアおよび空気ダクトの取り外しと清掃

- 1 メインメニューで「TOUCH TO INSERT PACK（タッチしてパックをセットする）」ボタンを選択するとフレッシュパックのドアが開きます。ドアの左側に赤いレバーがあります。レバーを下に下ろし、ドアをヒンジの水平位置まで解放します。

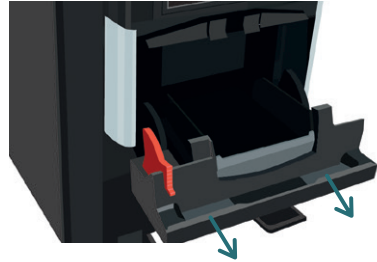


ブルーワーカーに電源が供給されていない場合、ドリフトレイとフレッシュパック回収容器を取り外すと、フレッシュパックドアは開いたままにできませんので、ブルーワーカー内部のケースに取り付けられている赤いボタンを押します。





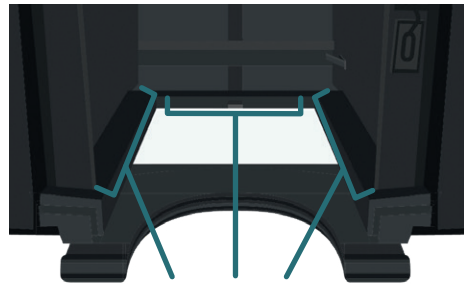
2 フレッシュパックドアが水平位置に解放されている時、ドアはカウンターと平行になるはずですが、カウンターと平行である状態を保ちながらドアを手前に引き出し、ブルーワーから外します。



3 ケース内部（回収容器の棚部を含む）を清掃します。

4 温かい石鹸水で洗った後、水でしっかりすすぎます。ブルーワー内に隠れていたドアの側面部を拭きます。損傷を防ぐため、フレッシュパックドアを食器洗浄機で洗浄しないでください。

5 空気ダクトと空気ダクトハウジングの下側を清掃します。



回収容器の棚部

6 手順 2 を逆に行って、ドアをブルーワーの元の位置に取り付けます。

7 ドアを押して完全に閉めます。ブルーワーの電源が切られていて、フレッシュパック回収容器とドリフトレイが手順 1 で取り外されている場合は、フレッシュパック回収容器とドリフトレイを元通りに取り付けます。

# 長期的なお手入れについて

## フィルター交換

ブルーワーには、装置上部からアクセスできる粒子フィルターが内蔵されています。最適なる過性能を確保し、確実にブルーワーを保護するためには、製造業者のガイドラインに従ってこのフィルターを交換する必要があります。交換方法は別紙の手順書をご参照ください。

## 内部洗浄

Operator (オペレータ) メニューから、ブルーワーの内部洗浄を実行できます。これは、設置時に実施したブルーワーの内部洗浄と同じプロセスです（前の「ブルーワーの準備と設定」の項に詳述されています）。内部洗浄を行う前に、ドリフトレイとフレッシュパック回収容器を空にしておくことをおすすめします。フィルター交換後、また装置を長期保管する前と長期保管した後は必ず内部洗浄を行ってください。良質な抽出を確保するために、装置を別の場所に移した後も、ブルーワーの内部洗浄を行うことをおすすめします。フィルターの開口部から洗剤を入れないでください。



## ソフトウェアアップデート

FLAVIA® C600ブルーワーカーの改良や更新により、新しいソフトウェアバージョンが提供されることがあります。

アップデート時には、バックグラウンドでソフトウェアのダウンロードが実行されるため、ブルーワーカーの操作性に影響が及ぶことはありません。

ソフトウェアをインストールする準備が整い、ブルーワーカーが使用されていない場合、システムが自動的にアップデートを実行し、再起動します。

このプロセスにかかる時間は 1 分未満です。

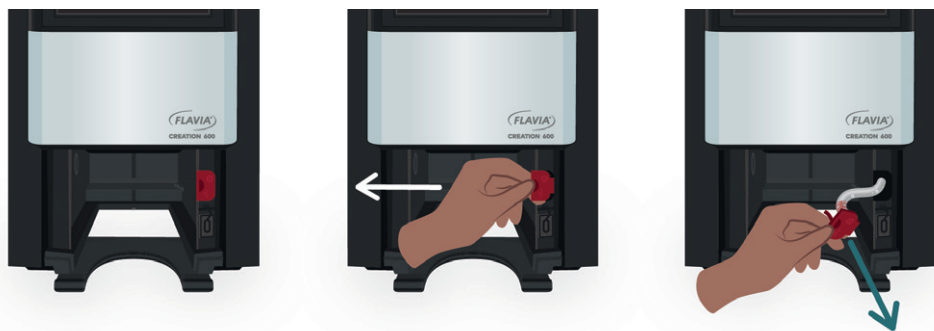
## ブルーワーカーの排水

冷水タンクの排水ホースにはブルーワーカーの前面からアクセスできます。

ブルーワーカーを移動する前に冷水タンクの排水を行うことを推奨します。

排水を行う前に、ブルーワーカーの電源を切り、電源ソケットからブルーワーカーのプラグを抜いてください。ブルーワーカーの損傷を防ぐため、使用しない場合は、必ずブルーワーカーを推奨される環境条件で保管してください。

# 長期的なお手入れについて (続き)



## 冷水タンクの排水

- 1 排水プラグの位置を見つけられるようにドリフトレイとフレッシュパック回収容器を取り外します。
- 2 ブルーワーカーの右側（通常はフレッシュパック回収容器で隠れている辺り）に排水プラグがあることを確認します。
- 3 赤色の栓カバーを左に引いてカバーを外し、排水プラグを取り外します。
- 4 カバーを外側に引きます。排水チューブをプラグに接続し、ブルーワーカーから外に出すように取り回します。チューブの損傷を避けるため、排水チューブを無理に引っ張らないでください。
- 5 排水プラグを取り外す前に、空のフレッシュパック回収容器または適切な排水受けを排水チューブの下に置きます。
- 6 排水プラグを取り外します。水が完全に排出されるまで待ちます。  
**注意—排水が熱くなっている可能性があります。**
- 7 赤色の排水プラグをチューブに差し戻します。排水チューブを所定の場所に押し戻し、排水プラグカバーを元通りにカチッとはめ込みます。
- 8 フレッシュパック回収容器とドリフトレイを元の位置に取り付けます。



# 故障かなと思ったら

FLAVIA®C600ブルーワーは、故障が極めて発生しにくい設計になっています。また、エラーの多くは、下表に記載されているとおり、お客様ご自身で速やかに解消していただけます。この場合、画面に表示される動画や指示が役に立ちます。

問題	原因	解決策
「パック回収容器を空にしてください」というメッセージが表示される。	フレッシュパック回収容器が満杯になっている。	パック回収容器を空にして、「毎日のお手入れについて」の指示をご参照ください。(26ページ参照) ブルーワー画面の動画が役に立ちます。
「パック回収容器を確認してください」というメッセージが表示される。	フレッシュパック回収容器が正しく取り付けられていない。	フレッシュパック回収容器が装置の奥まで正しく差し込まれていることを確認してください。画面に表示される指示にしたがってください。
「タンクが満タンになるまでお待ちください」というメッセージが表示される。	ブルーワー内部の冷水タンクに給水中である。	20秒経過してもメッセージが表示され続ける場合は、給水源がオンになっていること、配水管がよじれていないことを確認してください。
「給水源がオンになっていることを確認して、「Retry (再試行)」ボタンを押してください」というメッセージが表示される。	ブルーワー内部の冷水タンクに給水試行中である。	給水源がオンになっていること、配水管がよじれていないことを確認してください。次に「Retry (再試行)」ボタンを押してください。
「水が温められるまでお待ちください」というメッセージが表示される。	水の加熱中である。	メッセージが20分以上表示され続ける場合は、ブルーワーのスイッチを切り、お客様の契約飲料販売業者にお問い合わせください。  初回設置時のみメッセージの表示が20分以上続く場合があります。
「温水システムに呼び水を行ってください」というメッセージが表示される。	温水システムに呼び水を行う必要があります。	「ブルーワーの準備と設定」をご参照ください。(14ページを参照。)

<p>ブルーワーカー周辺の液体こぼれや飛び散り。</p>	<p>ドリットトレイから液体があふれている</p>	<p>ドリットトレイを取り外し、空にして、元の位置に取り付けてください。(24ページを参照) 注意-排水が熱くなっている可能性があります。</p>
<p>マグまたはカップが合わない。</p>	<p>マグまたはカップの背が高すぎる。</p>	<p>ドリットトレイを取り外すと大きめのマグやカップを収容できます。(18ページを参照。)</p>
<p>フレッシュパックが認識されない。</p>	<p>パックにバーコード表示がない。 フレッシュパック上のバーコードが隠れている、汚れている、または適切に印刷されていない。 バーコードスキャナーの清掃が必要。 ソフトウェアアップデートが必要。</p>	<p>セットされたフレッシュパックを調べて、バーコードが適切に印刷されているか、ごみなどが付着してバーコードが隠れていないか確認してください。 バーコードスキャナーの清掃を行ってください。(27ページを参照) 最新バージョンのブルーワーソフトウェアをインストールし、全ての飲み物に対応していることを確認してください。31ページを参照してください。</p>
<p>フレッシュパックドアの閉まりが悪い。</p>	<p>清掃後にフレッシュパックドアが正しく取り付けられていない。  回収容器が一杯になっている(回収容器が取り外された時に、容器を空にしている場合に起こり得る)。  赤色ノズルのフレッシュパックがセットされた。ブルーワーカーの詰まりを避けるため、ドアを無理に閉めないでください。</p>	<p>フレッシュパックドアを一旦取り外してから、元の位置に取り付けてください(フレッシュパックドアの清掃方法に関する指示については、「全体の清掃について」をご参照ください)。  ドリットトレイとパック回収容器を取り外し、空にしてください。ドア部分にフレッシュパックが溜まっている可能性がありますので、ドアを取り外し、パックを全て除去する必要があります。26ページを参照してください。  フレッシュパックドアが詰まってしまった場合は、「フレッシュパックドアの取り外しと清掃」の指示にしたがってドアを開け(28ページ参照)、フレッシュパックがパック用ガイドレールにはまり込んで詰まっていないか確認してください。注意-パックが熱くなっている可能性があります。</p>
<p>画面のコントラストが低い。</p>	<p>ブルーワーカーが省エネモードになっている。</p>	<p>画面をタッチしてスタンバイモードを終了してください。ディスプレイが自動的にオンになります。</p>
<p>メッセージや画像が一切表示されない。</p>	<p>ブルーワーカー背面のスイッチが切れている。  ブルーワーカーのプラグがソケットから抜けている。</p>	<p>ブルーワーカー背面のオン/オフスイッチを操作して電源を入れてください。(14ページを参照。)  ソケットにプラグを差し込み直し、スイッチを入れてください。</p>

## 故障かなと思ったら (続き)

<p>カップスタンドが正しい高さに調整されない。</p> <p>「エラー 341:カップスタンドエラー」</p>	<p>カップ高さセンサーが汚れている、または遮蔽されている。</p>	<p>カップの周りのブルーワー側面が汚れていないこと、または結露していないことを確認してください。(29ページ「毎日のお手入れについて」の項目の「カップ検出センサーおよび空気ダクトの清掃」を参照。)ブルーワー側面が汚れている場合や結露している場合は布で拭き取ってください。または、25ページの「カップスタンド位置をセットしなおす」を参照してください。</p>
<p>カップスタンドが持ち上がる際にカチッという音または異音聞こえる。</p> <p>「エラー 341:カップスタンドエラー」</p>	<p>カップスタンドの閉塞。 カップスタンドの機構部が詰まっている。</p>	<p>ドリフトトレイと自動カップスタンドを取り外してください。中や下に何ものはさまっていないこと、携帯用マグ部に障害物がないことを確認してください。ブルーワーに再装着してください。問題が解消されない場合は、24～26ページの清掃に関する指示にしたがってください。または、25ページの「カップスタンド位置をセットしなおす」を参照してください。</p>
<p>「エラー 360:パックドアタイムアウト」</p>		<p>フレッシュパックドアを手で空けて、ドアが閉じたまま動かせなくなっていないか、ヒンジからはずれていないか手動で確認してください。28ページの項をご参照ください。</p>
<p>エラー 321:パック投入タイムアウト エラー 328:パック排出タイムアウト</p>		<p>フレッシュパック回収容器を空にし(26ページ参照)、フレッシュパックドアを取り外し(28ページ参照)、フレッシュパックがパック用ガイドレールにはまり込んで詰まっているか確認してください。 注意—パックが熱くなっている可能性があります。</p>
<p>「エラー 341:カップスタンドエラー」</p>		<p>「カップスタンド位置をセットし直す」をご参照ください。(25ページを参照。)</p>
<p>ドアが開くのが遅いまたは、ドアが完全に開かない。</p>	<p>ドアの回転軸の周辺が汚れている。</p>	<p>ドア解除レバーを使用してドアを取り外し、ドアのと C600本体のヒンジ箇所を清掃してください。(28～29ページ「フレッシュパックドアの取り外しと清掃」を参照)。</p>

エラーが解消されない場合、または、他のエラーが発生する場合は、お客様の契約飲料販売業者にお問い合わせください。

お買い上げいただきました  
FLAVIA® C600で数々の  
おいしいひととき  
をお楽しみください



CREATION 600

© 2023 Lavazza Japan G.K.  
Lavazza Japan 合同会社  
<https://www.lavazza.jp/>

03-6280-6024